

北区きらりと光るものづくり顕彰



令和元年度
受賞企業・技能者概要

令和元年度 北区きらりと光るものづくり顕彰



北区きらりと光るものづくり顕彰事業は、区内の優れた企業活動・技能・技術などを顕彰し、北区の「ものづくり」の素晴らしさを広く内外にPRすることを目的としています。

きらめき企業部門

健全な経営基盤を有し、優れた製品・技術を持ち、将来性が期待できる中小企業(区内で1年以上製造業等を営む中小企業基本法に規定する中小企業)で、大企業が実質的に経営に参画しておらず、以下のいずれかに該当することが要件です。

- 技術承継等の人材育成や労働環境、人事労務管理がしっかりしている。
- 顧客のニーズ把握や販路開拓など、積極的なマーケティングに取り組んでいる。
- 品質管理、納期対応、生産性向上に努めている。
- 環境配慮など、幅広い分野で地域や社会に貢献している。
- その他、企業の経営革新に積極的に取り組み、他の企業の模範となっている。

きらめきの技人部門

一般部門

以下に該当することが要件です。

- 業務に現に従事し、現役である者
- 同一業務に15年以上の実務経験があること。
- ものづくりの技能・技術が優れ、今後もその技能・技術を維持・発展できること。
- 後進の育成を行っていること。

若手部門

以下に該当することが要件です。

- 業務に現に従事し、現役である者
- 同一業務に5年以上の実務経験があること。
- 年齢が40歳以下であること。
- ものづくりの技能・技術が優れ、今後もその技能・技術を発展できること。

受賞者一覧

きらめき企業部門 3社

大浦工測株式会社

東伸電機株式会社

株式会社ホクト総研

きらめきの技人部門 4名

高野 岳士 (Bonz)

若手枠 水木 良光 (星宿堂)

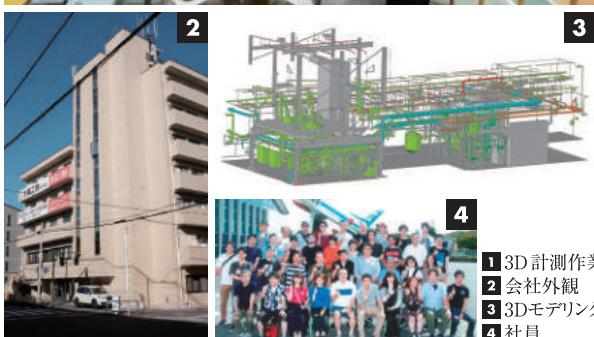
若手枠 遊佐 豪介 (株式会社 groove7)

若手枠 吉田 真記 (第一化学工業株式会社)

きらめき企業部門

大浦工測 株式会社

所在地：北区浮間 2-25-1 大浦工測ビル 電話：03-5916-4901
URL : <https://www.oura.co.jp/>



① 3D計測作業風景
② 会社外観
③ 3Dモデリングデータ
④ 社員

大浦工測(株)は 1969 年に創業した、建物の高さ・位置を定める建築測量を専門に手掛ける企業です。建築測量のなかの「墨出し」は、仕上げ面などの寸法を追うための基準線を躯体に印していく作業で、建物が正確に建てられるには誤差のない測量が必要になります。大浦工測は東京スカイツリーや新国立競技場をはじめ日本を代表する建物の測量を手掛け、高精度の測量で業界でも屈指の地位を築いています。

近年、既存建築物の修繕などで3Dレーザースキャナを使った測量が行われています。大浦工測は精度の高い独自の測量法を考案し、メンテナンス分野にも進出しています。3D レーザースキャナで読み取ったデータは目的に応じて加工でき、配管の取り廻しや施工計画などにも使えるためプラントのメンテナンスなどの分野でも顧客を拡げています。最近では、機械加工部品の再生のための計測も始めました。

きらめき企業部門

東伸電機 株式会社

所在地：北区志茂 5-37-13 電話：03-3902-7181
URL : <http://www.toshin-e.co.jp/>



1



① 従業員作業風景
② 会社外観
③ 此川社長

東伸電機(株)は 1965 年に配電設備や制御盤のメーカーとしてスタートしました。同社は、停電などの時でも航空管制を続けるために必要な非常発電設備の開発に携わったことで注目されるようになりました。

その後も同社は官公庁や電力会社などからの依頼により、特色ある配電設備や発電設備などを開発していきます。例えば、航空管制機器の遠隔操作と機器側の故障信号を受け取る双方向通信のシステム、電源車用の小型配電設備などがあります。架線工事では通常、工事箇所から下流の区域は停電するが、同社は停電させないで施工できる工法も考案し特許を取得しています。

最近は、コンテナ型受配電設備を開発しています。これはコンテナヤードに野積みした冷凍コンテナ用の設備で、20ft コンテナに受配電装置を組み込んで移動を容易にしたもので、今後、各地の主要港湾などで多用されることが期待されます。



北区きらりと光るものづくり顕彰

きらめき企業部門

株式会社 ホクト総研

所在地：北区東十条 4-5-14 電話：03-5959-7841

URL : <http://www.hokuto-sk.co.jp> E-mail : miyazawa@hokuto-sk.co.jp



- 1 ホクトブース
- 2 恒温恒湿室
- 3 環境モニタリングサービス
「Re:zoom」

(株)ホクト総研は1997年に創業し、クリーンルームやクリーンブースなどのほか、環境試験室や恒温恒温室を設計施工する企業です。同社は設計施工の分野で定評がある他、クリーンルーム関連のエアーシャワーやクリーンベンチなどの設備機器を設計製作し、自社ブランドで販売しています。設備機器販売のなかで、好評を得ているのが「ホクトブース」という簡易型クリーンブースです。ユーザーの要望に応じてカスタマイズを可能にし、最適なサイズのブースを提供できることを強みとしています。

最近では、サービス提供という視点から室内環境のモニタリングサービスを始めました。これは紫外線、湿度、温度、振動、照度を測るセンサーを使って独自に組成したクラウドにデータを送り、ユーザーが欲しいと思っているデータを的確に提供するというサービスです。

きらめきの技人部門

Bonz 高野 岳士

所在地：北区赤羽 1-29-10 1 階 電話：03-5939-9241

URL : <https://ja-jp.facebook.com/Akabane.Takano/>



- 1 装具
- 2 作業風景
- 3 高野さん

高野岳士さんは福祉事務所に勤務する母親の勧めで義肢装具の世界に入り、職業訓練校で義肢装具製作を学びました。その後、仕事をする傍ら専門学校にも通い 2011 年、義肢装具士の国家資格を取得しました。そして、2016 年に Bonz の看板をあげました。

義肢や装具を作るには型どりー型製作ー樹脂の真空成形、型紙ー革の裁断ー縫製、アルミ板の成形など色々な技能を身に付けなくてはなりませんが、高野さんは良い義肢や装具を作るには技能の習得もさることながら、人の身体を見抜く感性が何よりも大切だと言います。身体のどこで外界を感じて、どのように身体を動かしているのか、その人の性格を見抜くことで不自由なく使える義肢や補装具が出来上がると言います。

高野さんは障がい者スポーツにも関わっています。2018 年には、「服部真二スポーツ賞」を受賞しています。最近では、2020 年東京パラリンピックを目指す陸上の竹村明結美選手の装具製作も手掛けられています。

きらめきの技人部門

若手枠 星宿堂 水木 良光

所在地：北区滝野川 4-18-5 電話：03-5924-4111
URL：<http://yoshimitsu3.html.xdomain.jp/pg52.html>



1 太刀(備前伝)
2 御守刀
3 作業風景



2



3

水木良光さんは図工の教師だった母親の影響を受け、美術大学では彫刻を学び仏像など伝統的な美術に惹かれています。卒業後は日本刀の刀匠になることを目指し、備前伝丁子乱刃の第一人者である吉原義人氏・吉原義一氏に師事しました。2011年、文化庁から作刀を承認され、2015年に独立。「良光」の銘で日本刀や刀装具を作り続けています。

水木さんは、織田信長、豊臣秀吉が愛蔵したという名刀「葉研簾四郎」を秀吉お抱えの職人の記録を基に復元しました。この刀はテレビや新聞で取り上げられ、水木さんの名を刀剣の収集家や業界で広めることになりました。

「良光」の特徴は、吉原氏から受け継いだ丁子乱刃や鍛法、端正な姿にあります。水木さんは刀剣の美しさの源は機能美にあり、業物の刀が美術品としても高く評価されるのはそのためだと言い、これからも「用・強・美」が備わった刀を作りたいと考えています。

きらめきの技人部門

若手枠 株式会社 groove7 遊佐 豪介

所在地：北区東十条 2-13-4 電話：03-3911-3097
URL：<http://groove7.jp/>



1 制作物
2 作業風景
3 遊佐さん

遊佐豪介さんはスノーボードの世界で活躍していました。その後、ものを造ってみたいという思いが強くなり職業訓練校に通いました。そのような時にアド街ック天国で紹介された井戸崇史氏(平成26年度技人部門受賞)の革小物「READY OR ORDER」に感激し、早速、井戸氏の下で見習いとして働くことになりました。

革小物づくりの見習いとはなったものの、その時点では皮革を扱う技能はなく、両面テープ貼りなどの軽作業から始め、自分用の小物をつくりながら技能を高めるように努めました。そして2019年、全国に26名しかいない日本鞄ハンドバック協会の紳士小物技術認定1級を取得しました。

READY OR ORDER は有名百貨店にも置かれ販売が伸びています。セミオーダー品は専ら遊佐さんが注文に応じています。遊佐さんは一番嬉しいことは、自分の作った革小物を手にしたお客様が喜んでいる姿を見ることだと言い、日々技術の向上に励んでいます。



北区きらりと光るものづくり顕彰

きらめきの技人部門

若手枠 第一化学工業株式会社 吉田 真記

所在地：北区浮間 5-7-9 電話：03-3966-2476
URL：<https://www.daiichi-kagaku.com/>

1



2



第一化学工業(株)

3



1 製作物
2 吉田さん
3 会社外観

吉田真記さんは 28 歳の時、第一化学工業(株)に入社しました。創業者の孫として、将来は同社を受け継ぐのを期待されての入社だったといいます。

第一化学工業に入社した頃は、「膜厚 1μ」、「高電流部の花咲きのないめっき」、「φ4 mm以上の内径めっき」などをキヤッチフレーズにして硬質クロムめっきを中心に付加価値の高い受注を目指していた時期でした。その推進役が現常務の佐藤富男氏と元工場長の佐藤栄作氏（平成 24 年度技人部門受賞）で、両氏の指導の下でめっき処理の技能を磨きました。現在は工場長として現場を切り盛りし、若手を育成する立場にあります。吉田さんが手掛けている仕事をみると、ナイロン纖維製造用ノズルのめっきがあります。このノズルには三角形の孔が数百個あり、孔の先端は φ0.074 mm に納まるようにめっきを施さなくてはなりません。同社で培われてきた独自の治具製作のノウハウを基に工夫を重ねてノズルのめっき処理に成功しています。



平成30年度 受賞者

きらめき企業部門 4 社

株式会社華光
有限会社佐藤精巧直線
株式会社スリーエス
有限会社中村印刷所

きらめきの技人部門 4 名

ものづくり企業を全力応援宣言！

東京都北区南端の城北エリアは研究開発型企業が集積し、製造業が盛んな地域です。
「きらりと光る、匠の技を持つ技術者が多数活躍しています。」

平成30年度「北区きらりと光るものづくり顕彰」受賞企業、技能者が決定！
北区の築かれた企業や技術・技術者を表彰するところにより、区内中小企業の「ものづくり」の輪繋がりを内外にアーチし、長い間の産業振興を図ることを目的として実施しています。皆様は今後もよろしくお願いします。

印南 淳（ダイナス製靴株式会社）
鈴木 敬二（ニューコーゲイ株式会社）
藤井 康太（株式会社玉越工業）
丸山 高幸（株式会社王子製餡所）

東京都北区地域振興部産業振興課
TEL03-5991-1235
<http://www.city.kita.tokyo.jp/>

北区きらりと光るものづくり顕彰 過去受賞者一覧

平成29年度

きらめき企業部門

株式会社オージ
株式会社コアテック
ジャパン・プラス株式会社
東京フェライト製造株式会社
日本注射針工業株式会社

きらめきの技人部門

酒井 智子（サカイ工房）
橋本 幸次（株式会社甲味食品興業所）
南 佳男（大栄工業株式会社）
若手幹 寺田 卓（有限会社寺田製作所）

平成28年度

きらめき企業部門

株式会社一水製作所
三陽電工株式会社
株式会社十條合成化学研究所
大栄工業株式会社
株式会社玉越工業

きらめきの技人部門

我妻 雅之（我妻表具内装）
若手幹 稲場 久也（ファースト電子開発株式会社）
若手幹 岩田 成弘（電子磁気工業株式会社）
若手幹 川畠 裕輔（宮澤建設株式会社）
若手幹 興梠 健児（株式会社藤原製作所）

平成27年度

きらめき企業部門

小山酒造株式会社
株式会社新盛インダストリーズ
株式会社ジンナイ
玉川食品株式会社

きらめきの技人部門

佐藤 一寿（佐藤機械株式会社）
柴崎 将臣（ニューコーゲイ株式会社）
若手幹 佐藤 努（第一化学工業株式会社）
若手幹 高橋 友穂

平成26年度

きらめき企業部門

石塚化学産業株式会社
インターリハ株式会社
株式会社新興グランド社

きらめきの技人部門

表谷 清（丸清洋傘加工所）
関 誠（有限会社大東ステンレス研磨工業）
若手幹 木島 慎哉（オーダーR）
若手幹 田中 麻子（東和製本株式会社）

平成25年度

きらめき企業部門

R&B エンジニアリング株式会社
ダイナトロン株式会社
株式会社田中医科器械製作所
木工房藤澤株式会社

きらめきの技人部門

井戸 崇史（READY OR ORDER）
岩渕 裕司（ニューコーゲイ株式会社）
中島 康敏（株式会社田中医科器械製作所）
若手幹 井家 奈津子（電子磁気工業株式会社）
若手幹 猿田 和弘（株式会社田中医科器械製作所）
若手幹 本田 達也（木工房藤澤株式会社）

平成24年度

きらめき企業部門

エスケー石鹼株式会社
株式会社奥野技術研究所
第一化学工業株式会社
電子磁気工業株式会社
東京セイル株式会社

きらめきの技人部門

近藤 志能夫（近藤美宝）
佐藤 栄作（第一化学工業株式会社）
白石 雅信（白石製作所）
遠山 広（ロワンモンターニュ）

平成23年度

きらめき企業部門

株式会社神谷プラスチックス製作所
株式会社東洋精機製作所
株式会社日乃本錠前
株式会社フォトンデザイン

きらめきの技人部門

石川 昭一（東和製本株式会社）
加藤 光男（ニューコーゲイ株式会社）
小島 功（銀工房こじま）
齋藤 恒（齋藤ベルト商会）
柴山 明宏（柴山加工）
永嶋 成記（黒田機器株式会社）
鈴木 勇蔵（株式会社小鮎ネーム刺繡店）

平成22年度

きらめき企業部門

株式会社ジェイ・ティー・アール
株式会社エーティーエー
極光電気株式会社

きらめきの技人部門

矢口 昇（有限会社シャボージャパン）
高木 弘明（有限会社タカギ美芸）
本木 健（本木注射針製作所）
木暮 幸次（株式会社博美堂）
管原 勇（ジャパン・プラス株式会社）
大久保 賢司（株式会社ナカザ）



東京都北区ものづくりロゴマーク

「ものづくり」の文字は職人の素朴さをイメージした木の枝風のデザインにし、濁点部分にサクラの花びらを咲かせることで東京北区を印象付けています。

職人や企業の技術が光る様をイメージした星を頂点にあしらい、あえて手書きのような形にすることで職人の手作業を表わしています。

周りを囲む月桂樹の色は深緑色で、成長する植物の力強さを未来に続くイメージとして表現しました。

発行 北区地域振興部産業振興課商工係

〒114-8503 北区王子1-11-1 北とぴあ11階

Tel : 03-5390-1235 Fax : 03-5390-1141

HP : <http://www.city.kita.tokyo.jp/sangyoshinko/sangyo/chushokigyo/monozukuri/kensyo/kensho.html>

刊行物登録番号 31-1-104

